

延 鋼 材 JIS G 3103 (1953)

引 張 試 験				曲 げ 試 験	
引張強さ T kg/mm ²	降伏点 kg/mm ²	試験片	伸 び %	曲げ角度	内 側 半 径
35~42	—	1 号	厚さ 9mm 以上 28 以上 9mm 未満 24 以上	180°	密 着 厚さの 1.5 倍 厚さ 25mm 以下 厚さの 0.5 倍 厚さ 25mm をこえ 38mm 以下 厚さの 0.75 倍 厚さ 38mm をこえ 75mm 以下 厚さの 1.0 倍 厚さ 75mm をこえ 100mm 以下 厚さの 1.25 倍 厚さの 1.5 倍 厚さ 25mm 以下 厚さの 0.75 倍 厚さ 25mm をこえ 75mm 以下 厚さの 1.0 倍 厚さ 75mm をこえ 100mm 以下 厚さの 1.25 倍 厚さ 19mm 以下厚さの 0.25 倍 厚さ 19mm をこえ 25mm 以下 厚さの 0.5 倍 厚さ 25mm をこえ 28mm 以下 厚さの 0.75 倍 厚さ 28mm をこえるもの 厚さの 1.0 倍 径・辺または対辺距離 19mm 以下 径・辺または対辺距離の 0.25 倍 径・辺または対辺距離 19mm をこえ 25mm 以下 径・辺または対辺距離の 0.5 倍 径・辺または対辺距離 25mm をこえ 28mm 以下 径・辺または対辺距離の 0.75 倍 径・辺または対辺距離 28mm をこえ 50mm 以下 径・辺または対辺距離の 1.25 倍 径・辺または対辺距離 50mm をこえるもの径・辺または対辺距離の 1.5 倍
35~42	T×0.5 以上で 19 以上	特 1 号	$\frac{1090}{T}$ 以上 ただし 30 をこえる必要はない		
42~50	—	1 号	厚さ 9mm 以上 23 以上 9mm 未満 20 以上		
42~50	T×0.5 以上	特 1 号 特 3 号	$\frac{1090}{T}$ 以上 ただし 23 以上 $\frac{1230}{T}$ 以上		
42~50	T×0.5 以上	特 1 号	$\frac{1060}{T}$ 以上		
46~55	—	1 号	厚さ 9mm 以上 20 以上 9mm 未満 19 以上		
46~55	T×0.5 以上	特 1 号 特 3 号	$\frac{1125}{T}$ 以上 $\frac{1230}{T}$ 以上		
46~55	T×0.5 以上	特 1 号	$\frac{1090}{T}$ 以上		
42~50	T×0.5 以上 ただし 23 以上	特 1 号	$\frac{1060}{T}$ 以上		
42~50	T×0.5 以上 ただし 23 以上	特 2 号 特 3 号	$\frac{1060}{T}$ 以上 24 以上		
46~55	T×0.5 以上 ただし 25 以上	特 2 号 特 3 号	$\frac{1060}{T}$ 以上 23 以上		

とする。

の伸びから 0.15% を減じたものとする。ただしその値は下記の値より小であってはならない。

表の伸びから 0.5% を減じたものとする。

きる。

厚さが 19mm より超過すること 1mm ごとに表の伸びから 0.3% を減じたものとする。ただしその最小値は 18% より小であってはならない。が 8mm より不足すること 1mm ごとに表の伸びより 2.5% 減じたものとする。

鋼板、形鋼は終りに K、棒鋼は SB のつぎの数字だけに終わっていることに注意せられたい。